



春爛漫。暖かい陽射しをうけて桜やレンギョウの花が咲き誇り、道端にはたんぽぽの黄色と丸い綿毛が踊っています。春は目に映るものすべてが輝き希望に溢れて、新しい一步を踏み出すのにこれほどふさわしい季節はありません。三島市も47人のフレッシュな職員を迎えて平成27年度がスタートいたします。皆、新しい職場で張り切っています。不慣れな点もあろうかと思いますが、市民の皆様には厳しくも温かく育てていただきますよう市長としてよろしくお願いいたします。

平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が本格スタートしました。国では消費税の増税分から毎年約7,000億円程度を充てて、幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めることにしています。三島市でも「三島市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て世代の方々の保育に対する多様なニーズを的確に捉えて様々な事業を積極的に推進してまいります。また、幼稚園や保育園の入園や保育料の徴収など、これまでとは手続きが変わってくることについては保護者の皆様が戸惑うことのないよう丁寧に説明してまいります。すべての子ども達が笑顔で成長すること、すべての家庭が安心して子育てでき育てる喜びを感じられることを願って取り組んでいます。

三島市長 豊岡 武士

27年度予算から ～事業の概要～

- 中郷温水地公園整備事業（2,210万円）＝水と緑の課
楽寿園から源兵衛川や大溝川を經由し松毛川までの水辺景観ルートの中継点、また、富士山のビューポイントとするため、県の補助金を活用して2ヵ年計画で中郷温水地を都市公園として整備し、約2,000㎡の芝生や植栽、舗装園路、休憩施設を備えたガーデンシティのシンボルとする。
 - みしまタニタ健康くらぶ推進事業（1,000万円）＝健康づくり課
健康総合企業の(株)タニタと協働で、健康づくりの核となる「みしまタニタ健康くらぶ」を立ち上げる。活動量計や体組成計など、各種計測ができる健康拠点を開設し「はかる」ことから始まる健康づくりの推進と、楽しみながら動く仕掛けを構築する。
 - ・有料会員組織「みしまタニタ健康くらぶ」（活動量計を提供）
 - ・計測スポット「タニタSカフェ」（市内3箇所に設置）
 - ・健康情報管理サイト「三島からだカルテ」でからだの状態の見える化
 - ・タニタ監修メニューの提供（初年度目標・市内飲食店5箇所）
 - 自主防災組織整備事業費補助金（1,200万円）＝危機管理課
大規模地震等に備える自主防災組織や福祉避難所となる福祉施設等に対して、防災訓練、初期消火、救護、避難生活等のための資材・機材の購入に係る経費を補助する。
<限度額>
 - ・自主防災組織 200円×世帯数+10万円
 - ・連合組織 5万円
 - ・福祉避難所 10万円
 - 地域人づくり事業（9,456万円）＝関係各課
地域の実情に応じた「人づくり」によって、若者や女性、高齢者等の潜在力を引き出し、雇用の拡大を図る。
 - ・長寿福祉課・・・介護職員人材育成事業
 - ・障がい福祉課・・・障がい者相談支援事業所サポート事業
 - ・農政課・・・森林施業人材育成事業
 - ・商工観光課・・・箱根西麓地域資源活用若者育成事業 など
- （裏面へ続く）